

# 台湾 KTF2026（高雄）を活用した 東北プロモーション事業

業務仕様書

（一社）東北観光推進機構

# 仕様書

## 1. 事業名

台湾 KTF2026（高雄）を活用した東北プロモーション事業

## 2. 目的

台湾市場は東北にとって最大のマーケットであり、なかでも高雄は 2025 年 7 月に仙台－高雄間の定期便が新規就航するなど、今後更に台湾から東北への訪日観光客が見込まれる市場である。

定期便新規就航の契機を逃さず、旅行博覧会への出展を実施し、台湾・高雄での東北の知名度向上や訪問意欲向上、誘客促進につなげる。

## 3. 委託金額

金 3,200,000 円（消費税及び地方消費税を含む）

※記載の金額はあくまで現時点での事業上限金額であり、今後の予算確保の状況により変更となる場合がある。なお、事業実施にあたっては、上記金額内の東北観光推進機構が指定する額で、本事業において連携する自治体（以下、「連携自治体」という。）のうち指定の自治体及び東北観光推進機構とそれぞれ契約の締結に係る手続きを行うこと。

## 4. 契約期間

契約日から 2026 年 6 月 30 日（火）まで

## 5. 業務内容

### （1）旅行博出展

#### （ア）出展する旅行博

2026 高雄市旅行公会国際旅展（Kaohsiung International Travel Fair。以下「KTF」という。）へのブース出展。

開催時期：2026 年 5 月 15 日（金）～18 日（月）

開催場所：高雄展覽館

#### （イ）PR の基本方針

- ① 東京・大阪・京都等を訪れたことがあるが、まだ東北をあまり認知していない訪日リピーター層を主なターゲットとする。
- ② 高雄－仙台間の新規路線が就航したことで東北へ直接アクセスが可能になったこと及び東北は広域周遊での観光が魅力であることを踏まえた、東北への旅の魅力をアピールする。
- ③ グリーンシーズンのアクティビティや旬の食、絶景をメインに、「東北間や東北～首都圏とのアクセス」「四季の魅力」「桜・紅葉・雪の時期に見られる景色」「主要観光地の周辺の観光情報」などを前面に押し出し周知する。

## (ウ) 業務の概要

### ① ブース出展

- ・出展数は2ブース分を計上すること(ゾーンA、3m×3mブース、出展料は主催者に照会のこと)。
- ・ブース申込みについては、事業主体から出展者に2月3日に連絡済みであり、早期申込割引対象であることを確認済み。
- ・出展効果を高めるため、同時に出展される東北関係の団体等と可能な限り連携を図ること。
- ・ブース名は「日本 東北」とすること。
- ・出展案内に関しては主催者のホームページを確認すること。

### ② ブース装飾

- ・高雄ー仙台間の直行便をPRする、訪日リピーター層に訴求する装飾を企画提案すること。
- ・他地域と差別化した東北ならではの観光資源(桜や雪の回廊、グリーンシーズンの観光地等)を取り入れたインパクトがある背景装飾を施すとともに、東北の多様な魅力をPRすること。
- ・ブース壁面装飾及びノベルティとして制作したデザインは、旅行博終了後、データにて事業主体に納品すること。

本成果品の一切の著作権(著作権法第27条及び第28条の権利を含む。)は、成果品の引渡しを以て全て事業主体に帰属すること。なお、受託者は、事業主体が認めた場合を除き、成果品に係る著作人格権を行使できないものとする。成果品については、他イベントでの活用や関係団体への貸与など無期限に二次的利用を可能とする。

#### 【データ仕様】

形式: Adobe Illustrator(ai.)形式の編集可能なデータ

解像度: 300dpi 以上

サイズ: W3,000mm×H2,500 mm

フォント: アウトライン化

- ・「Treasureland Tohoku Japan」のロゴを使用すること。
- ・ブース壁面の施工等については、主催者から提示される情報を踏まえて装飾をすること。
- ・その他、装飾に必要なものを準備すること。
- ・パンフレット入り段ボールや貴重品等を収納し、施錠可能な棚又はスペースを確保すること。
- ・東北六県・新潟県及び仙台市の観光動画をブースで放映できるよう、必要な機材等を設置すること。
- ・ブース来場者の質問等に対応するため、WEB検索が可能な機材等を設置すること。

### ③ ブースの運営

- ・ブース係員として、中国語及び日本語での会話ができ、アンケート調査及び東北の観光説明を行う能力がある者を3名程度配置(係員統括責任者を含むことも可)して、東北の観光の魅力を説明しながら、連携自治体のパンフレット等を来場者に配布すること。なお、ブース係員は過去に東北ブースの通訳業務経験がある者から選定することが望ましい。

- ・来場者とのコミュニケーションを通じて東北への関心と理解を深めてもらうとともに、台湾人の旅行嗜好や東北の現在の知名度等を調査するため、アンケート調査を実施し、集計及び分析の上報告すること。
  - ・アンケートは一般消費者向けに4日間で計200名に実施すること。また、アンケートは事業主体の指示のもと、東北観光推進機構 CRM システム（以下、「TOHOKU Fan Club」という。）を活用して実施すること。
  - ・ブースにおいて、TOHOKU Fan Club の会員獲得、事業主体の繁体字 Instagram・Facebook 等のフォロワー増加に資する SNS キャンペーンを実施すること。なお、これらの企画は常時実施するものではなく、時間帯を分けて、前述のブース係員で対応できるようにスケジュールを組むこと。
  - ・「TOHOKU Fan Club」会員獲得用に東北に関するノベルティを200個以上準備すること。この際、ノベルティは作成しても購入して用意しても構わないものとするが、台湾市場において訴求力があり、キャンペーンの参加意欲を高めるものを手配することとする。
  - ・アンケート回答御礼のノベルティ（200個程度）及び繁体字 Instagram・Facebook 等のフォロワー獲得に係るギブアウェイ（1,000個程度）は事業主体で提供するので、輸送すること。
  - ・事業全体を把握し、事業主体との連絡調整、関係各所との調整および当日の判断・対応を行うことができる事業担当者を、会期中、会場に常駐させること（ブース係員、係員統括責任者と兼ねることも可）。
- ④ JNT0 のブースステージへの申込と運営
- ・日本政府観光局（JNT0）が設置すると想定されるビジット・ジャパン（VJ）ブースステージの申し込みを行うこと（4月以降予定）。
  - ・ステージでの企画を、事業主体と検討のうえ、現地で運営を行うこと。ステージ内容は連携自治体の PR を主とする。ステージの出演時間は1小間20分と仮定し、1日1小間、2日間程度割り振られることを想定すること。
  - ・ステージ PR に必要なスライドや PC 等の機材を手配すること。なお、モニター、イーゼル、音響は JNT0 から貸与されるか確認し、必要に応じて手配すること（2025年度は貸与あり）。
  - ・スライド・PR の内容については、最終的に事業主体の合意を得ること。
  - ・ステージ PR のため、中国語でプレゼンできるスタッフを配置すること。なお、ブース係員と重複しても良いものとするが、その際はブースに必ず係員が2名常駐するよう、勤務時間を調整すること。
- ⑤ 現地への荷物輸送
- ・観光 PR に使用するパンフレット等の物品を日本から台湾に輸送する手配を行い、事業主体がスムーズに発送できるように手続きを行うこと。なお計上の際には、300kg として行うこと。輸送方法は船便、航空便のうち会期に間に合い、かつ経費を抑えられる方法を利用すること。
  - ・輸送にあたって発送物の受取確認及びインボイス様式等の作成を行うこと。なお、発送物のリストは事業主体から提供するものとする。

⑥ 主催者等との連絡調整等

- ・主催者等とブース出展料の支払いその他出展に係る連絡調整及び手続等を行うこと。

6. 事業報告書に関すること

2026年6月30日までに事業報告書を提出すること。

7. 事業効果の把握等に関すること

- (1) ブースへの来場者数等の成果指標の設定を行い、効果の測定を実施すること。
- (2) アンケートの集計・分析の結果から、出展の課題と今後のプロモーションの提言を事業報告書に盛り込むこと。

8. その他

- (1) 受託者がその知見と能力を活用した事業実施に資する独自の提案などがある場合、あわせて提案しても良いこととする。その際は、独自提案であることが分かるよう、企画提案書に明記すること。
- (2) 受託者は、事業主体と締結した「業務委託契約書」の各条項を遵守し業務を遂行すること。
- (3) 受託者は、業務に要する機材及び消耗品について準備すること。
- (4) 受託者は、業務の各段階において業務の進捗について随時報告を行い事業主体の了解を得ること。
- (5) 受託者が業務を遂行する上で必要な資料等は、受託者において入手すること。
- (6) 事業主体が本契約の変更を必要と判断した際には、受託者と協議を行った上で、本契約の内容を変更することができる。

以上